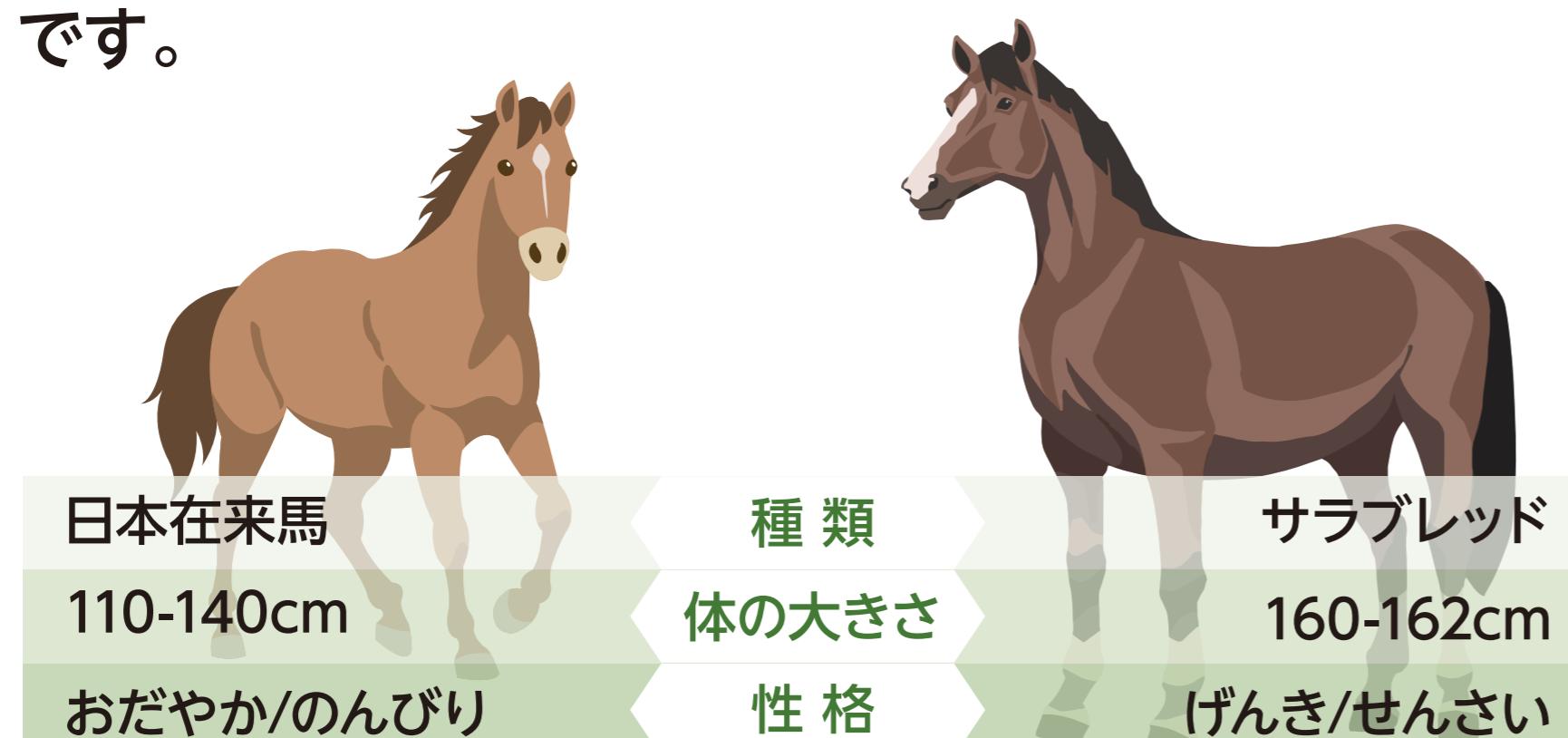




日本在来馬でホースセラピー！

「日本在来馬」って知ってる？

日本に昔からいる馬のことを、「**日本在来馬**」といいます。日本には8種類いて、**背が低くて、おとなしい性格**です。



ホースセラピーについて

日本在来馬のように、背が低くておとなしい馬は、「**ホースセラピー**」（心や体に障がいのある人のリハビリや、いやし）が得意です。日本でも、障がいを持った人が、馬に乗ったり、ふれあったりすることができるホースセラピーを体験できる場所が増えていきます。

おひろちくさんだいがく
帯広畜産大学も、
障がい者乗馬に
取り組んでいます！



日本在来馬の数は、だんだん少なくなっているよ！

馬の代わりに、車が使われるようになった。

馬は、1年間に約1頭しか仔馬を産まない。

仔馬を育てながら、
ホースセラピーをするのは難しい。

日本在来馬は、1994年には3466頭もいましたが、2021年では1570頭と**約30年で半分に減りました**。
また、ホースセラピーが得意な馬の仔馬を**すぐに増やすことが難しい**という問題がありました。

参考:日本馬事協会 馬の統計

日本在来馬たちを増やして、たくさんの人を笑顔にしたい！

－体外受精等次世代型の日本在来馬生産法確立事業－



日本中央競馬会
特別振興資金助成事業

帯広畜産大学では、**日本在来馬やホースセラピーが得意な馬を増やす**研究をしています。

この研究で、日本在来馬たちが、ホースセラピーで多くの人を笑顔にしている未来を作りたいと考えています。

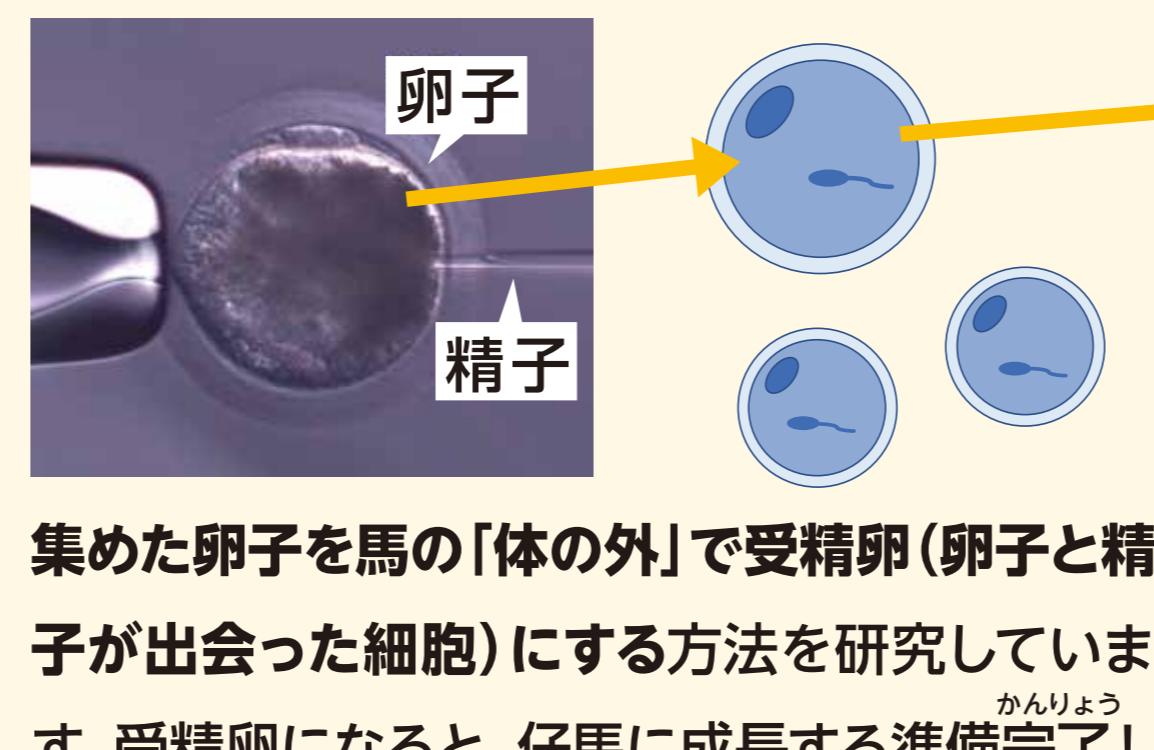
1

ホースセラピーが得意な
馬から「卵子」を集める



2

卵子を馬の体の外で
受精させる(体外受精)

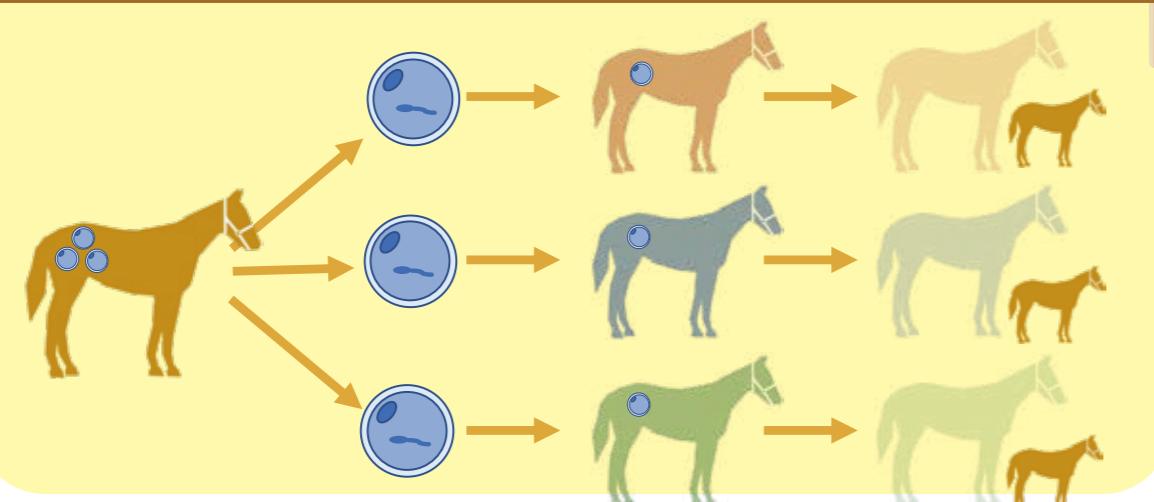


3

受精卵を別の馬に
育ててもらう(受精卵移植)



1・2・3の研究を使うと
馬はどうやって増やせるかな？



大ニュース！

令和7年6月4日(水)に、帯広畜産大学では、**日本で初めて「馬の体外受精」が成功して仔馬が産まれました！**



国立大学法人
北海道国立大学機構
Hokkaido Higher Education and Research System

